

SAVE THE EARTH!

地球を救え!

100 QUEST

# 100のクエスト



将来世代が考える気候アクション

NEXT GENERATION'S ACTION



開催  
レポート

CONTENTS

気候YOUTH会議ダイジェスト

- ・開催趣旨
- ・プログラム

情報提供

気候YOUTH会議の成果

- ・実現したい未来像
- ・クエストのタネ
- ・各グループの成果

参加者の声

# 気候YOUTH会議 ダイジェスト



## 開催趣旨

気候変動はその影響の大半を、将来を担う若者世代が受ける、世界規模の問題です。

だからこそ、「今」若者の声に基づき気候変動の対策を加速させるとともに、「個人」の取組だけではなく「社会全体」を変えていくことがとても重要です。世界では、若者のムーブメントが地域や国を動かすきっかけとなっており、脱炭素社会の実現には欠かせない重要な存在です。

気候YOUTH会議は、若者の活動を自治体が応援することを目的に、日野市・多摩市・府中市の思いのある若者同士が学び、考え、取り組んでいく「場」として開催しました。



### DATA

日野市  
9名

多摩市  
10名

府中市  
13名

計 **32**名 の高校生・大学生

# プログラム

## DAY 1

**3/9** SUN

### クエストのタネを出し合おう

- 13:30 気候YOUTH会議の目的と進め方 (10分)
- 13:40 インスピレーショントーク (30分)  
なぜ若者が気候変動対策に取り組むの？  
Climate Youth Japan 代表 堀岡 茜李 さん
- 14:10 **グループワーク1：**  
**感想や思いを共有しよう** (60分)
- 15:10 休憩 (10分)
- 15:20 **グループワーク2：**  
**クエストのタネを出し合おう** (70分)
- 16:30 全体共有 (20分)
- 16:50 全体シール投票 (5分)
- 16:55 まとめ (5分)
- 17:00 終了

## DAY 2

**3/16** SUN

### 100のクエストを決めよう！

- 13:30 気候YOUTH会議の目的と進め方、  
前回の振り返り (10分)
- 13:40 情報提供：企画づくりのポイントを学ぼう！ (45分)  
地元企業の取組から学ぼう！  
株式会社京王SCクリエイション 加藤 潔英さん
- 14:25 休憩 (10分)
- 14:35 **グループワーク：**  
**100のクエストを決めよう！** (110分)
- 16:25 全体共有 (30分)
- 16:55 まとめ (5分)
- 17:00 終了



## DAY 1

### なぜ若者が気候変動対策に取り組むの？

国内外で気候変動の政策提言やユースの声を届ける活動をしているClimate Youth Japan代表の堀岡茜李さんから、同世代として気候変動の活動に関わり始めたきっかけや所属するClimate Youth Japanの活動内容についてご紹介いただきました。

また、気候変動は長期的な問題だからこそ自分に負荷をかけすぎないようにしつつ一歩を踏み出すことの大切さや「ユース」としてもらえる機会を最大限に活かすことの重要性を述べました。



## DAY 2

### 企画づくりのポイントを 地元企業の取組から学ぼう！

京王グループの「商業施設」を運営する専門家として、日野市・多摩市・府中市でも展開する、サステナビリティを推進する様々な事業をご紹介いただきました。

最後のメッセージでは、これからの企業活動には経済価値・社会価値・環境価値が有機的につながりあう価値創造をしていくことが大切である同時に、小さくてもできるところからアクションを積み重ねていくことの重要性を述べました。

## 気候YOUTH会議の成果

みんなで実現したい

# 118の クエストが 出されました！

**クエスト** = アクション、取組、行動



気候変動の対策として  
できること・やるべきことを考えました

「クエスト」は2つに分けて考えました



### ひとりクエスト

自分ひとりで  
クリアできること

例

- マイボトルを持ち歩く
- 友達と気候変動について話してみる



### コラボクエスト

誰かと／みんなで協力しないと  
クリアできないこと

例

- 部活の仲間と学校帰りにごみ拾いしてみる
- 若者向けの環境イベントをまちで開催

気候YOUTH会議が実現したい

# 5年後のミライ

## 「気候クエスト」を毎年実施したら、 5年後にどのようなになってほしい？

自分や家族、友達、身近なまわりの人が  
どのように変化してほしいか。

どのような社会になってほしいか。

ちょっと先の未来に思いを馳せながら、  
実現したい将来像を話し合いました。

- ❑ 気候変動や環境問題を学ぶ機会が増えている社会
- ❑ 気候YOUTH会議のような若者の気候変動会議が  
全国に広まっている社会
- ❑ 若者が委員会を立ち上げ、話し合った内容が自治体や  
国の政策に反映される社会
- ❑ 継続力をつけて5年後に向けてクエストを実現している社会
- ❑ 意識しなくても気候変動対策を加速させる制度が  
整っている社会
- ❑ 各国が連携して気候変動対策ができている社会
- ❑ ごみ問題の解決方法がたくさんある社会
- ❑ 再生エネルギーが広く活用され、適正な地球温度が  
保たれている社会
- ❑ 多様な生物と緑が溢れ、共存共栄している社会
- ❑ 日本の文化や自然環境を活かした気候対策がされている社会
- ❑ 公共交通手段で移動しやすい社会

# クエストのタネ

DAY1「クエストのタネを出し合おう」では、気候変動への取組アイデアをグループごとにたくさん出し合いました。

グループで推しのアイデアを選抜し、右のシートにまとめていきました。

全体発表後、「これだったら取り組んでみたい!」と思うクエストのタネに、全体でシール投票を行いました。

ひとりクエスト

コラボクエスト

「ひとりクエスト」のまとめ	1	グループ	▼シール投票	「ひとりクエスト」のまとめ	2	グループ	▼シール投票	「ひとりクエスト」のまとめ	3	グループ	▼シール投票
① <b>マイ100を持ち歩くように</b>	する		●●	① 買うものをリサイクルできるものにする	する		●	① 7-ル・ウームビジネス (薄着・厚着)	する		●●●●●
② <b>地産地消を推進</b>	する		●●●●●	② ゴミの分別を習慣化させる	する			② 昼は明かりを消さない	する		
③ <b>国産食材を買って自炊</b>	する		●●	③ 自分の足を使って物動か(自転車、バス)	する		●	③ 太陽熱温水器の活用	する		●●●
④ <b>ワークショップを増やす</b>	する		●	④ 物を買うとき安いようにする	する		●●●●●	④ 自転車を活用	する		●●●●●
⑤ <b>量り売りで買ってみる</b>	する		●●●●●	⑤ 賞味期限が近いものを買う	する		●	⑤ プラスチックを使う回数を減らす努力	する		●●●●●
「ひとりクエスト」のまとめ	4	グループ	▼シール投票	「ひとりクエスト」のまとめ	5	グループ	▼シール投票	「ひとりクエスト」のまとめ	6	グループ	▼シール投票
① 家庭でのグリーンカーテン使用を普及させる	する		●	① <b>マイ1000</b>	する		●	① SNSで自分の村営牧場の取り組みを発信	する		●●●●●
② ペットボトルを糸田で分別	する			② <b>電子決済</b>	する		●	② 日中生活以外(朝・夜)の節電意識をもつ	する		●●●●●
③ マイストローを使ってプラスチックを減らす	する			③ <b>環境会議に友達を誘う</b>	する		●●	③ 植物を育てて室温を下げる(例:グリーンカーテン)	する		●●●
④ マイバックを使ってビニール袋の使用を減らす	する		●	④ <b>公共交通機関を使う</b>	する		●●●●●	④ エコバッグを持つ	する		●●●
⑤ ゴミを糸田部まで分別	する		●	⑤ <b>紙の使用量を減らす</b>	する		●	⑤ 旅行するときに環境に配慮された内容のツアーに参加	する		●

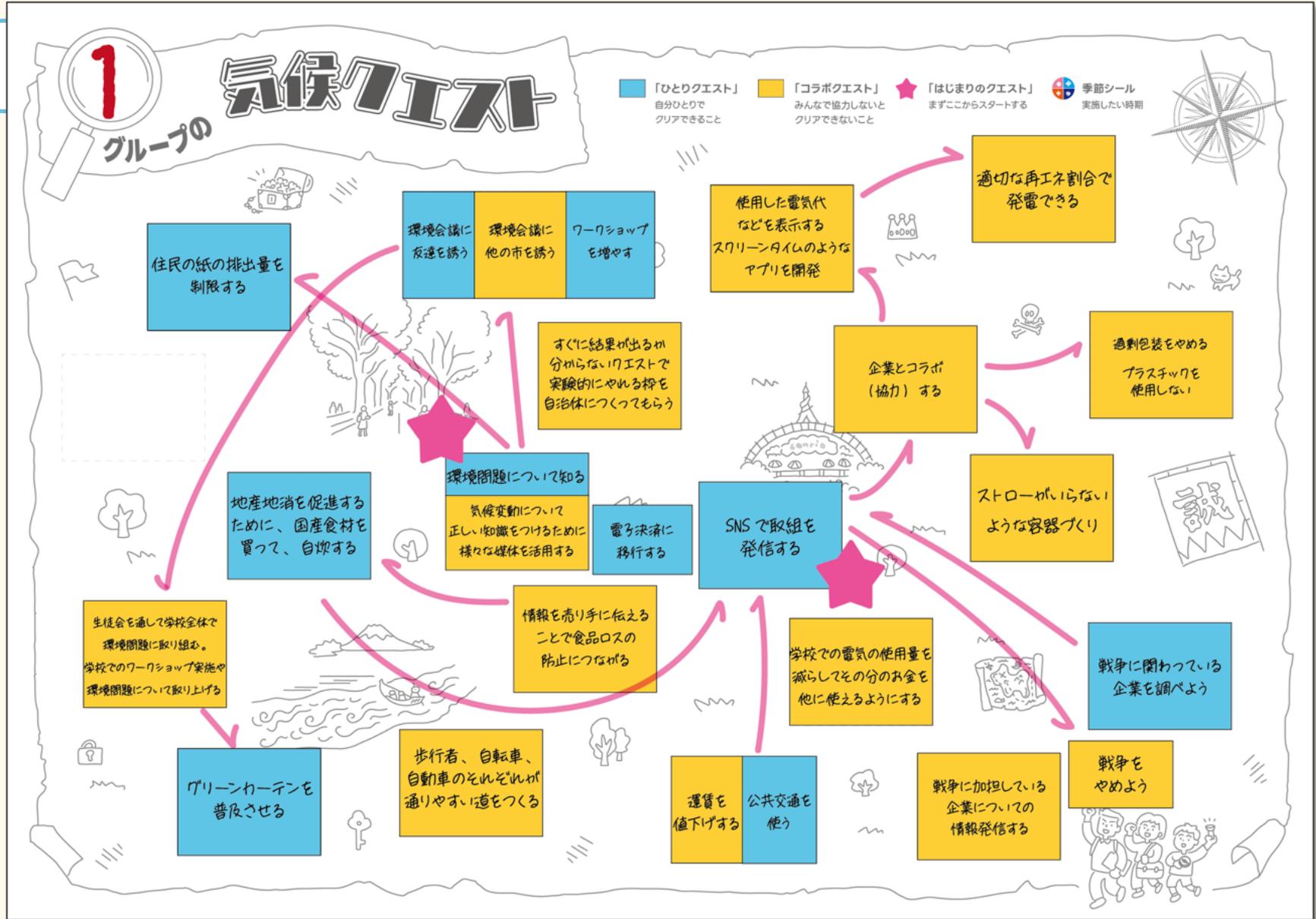
「コラボクエスト」のまとめ	1	グループ	▼シール投票	「コラボクエスト」のまとめ	2	グループ	▼シール投票	「コラボクエスト」のまとめ	3	グループ	▼シール投票
① <b>生徒会を通して、学校全体で取り組む</b>	する		●●●●●	① 学校での電気の使用量を減らしてその減らした分お金をもらえる仕組みに	する		●●●●●	① <b>自転車は通学し、道作りを</b>	する		●●●●●
② <b>企業とコラボ</b>	する		●	② 給食の食べ残しが多かたから給食センターなどにお金を払わなければならない仕組みに	する		●●●●●	② <b>ごみの分別を分かりやすく(イラストなどで)</b>	する		●●●●●
③ <b>広めるために様々な媒体で発信</b>	する		●●●●●	③ エコバッグを使うことでポイントもらえたり、エコバッグの回収を上げたり(100円/10)	する		●●●●●	③ <b>環境の授業を楽しく参加型に</b>	する		●●●●●
④ <b>学校同士で環境についてワークショップ</b>	する		●●●●●	④ 日々の生活でのゴミ収集で分別してないから罰金をとることに	する		●●●●●	④ <b>家・建物の設備をエコハウス基準に</b>	する		●●●●●
⑤ <b>友だちとごみ拾いに参加</b>	する		●●●●●	⑤ 分別しなくなるような仕組みを学校に作る	する		●●●●●	⑤ <b>政策の事後評価の充実(MXメディア)</b>	する		●●●●●
「コラボクエスト」のまとめ	4	グループ	▼シール投票	「コラボクエスト」のまとめ	5	グループ	▼シール投票	「コラボクエスト」のまとめ	6	グループ	▼シール投票
① <b>ストロ-ばいなが容器作りを</b>	する		●●●●●	① <b>街・学校・企業にドリンバ-を設置</b>	する		●●●●●	① <b>戦争をやめよう!!</b>	する		●●●●●
② <b>理科・授業中の環境問題を取り上げる</b>	する		●●●●●	② <b>生徒手帳をデジタル化</b>	する		●●●●●	② <b>気候変動についての正しい知識を(アプリ)でセミナーをする</b>	する		●●●●●
③ <b>コンビニのビニール袋の販売をやめる</b>	する		●●●●●	③ <b>運賃を値下げ</b>	する		●●●●●	③ <b>電気代のスクリーニングのようなアプリを開発</b>	する		●●●●●
④ <b>過剰包装をやめる</b>	する		●●●●●	④ <b>環境会議に他の市を誘う</b>	する		●●●●●	④ <b>教科書をデジタル化</b>	する		●●●●●
⑤ <b>ファーストフード業界などの民間企業が環境負荷を下げる</b>	する		●●●●●	⑤ <b>自販機のペットボトルを紙で包む</b>	する		●	⑤ <b>他の家族と電気使用量バトル</b>	する		●

# 1 グループ



## 実現したいミライ

- 気候変動や環境問題を学ぶ機会が増えている社会
- 気候YOUTH会議のような若者の気候変動会議が全国に広まっている社会
- 再生エネルギーが拡く活用され、適正な地球温度が保たれている社会

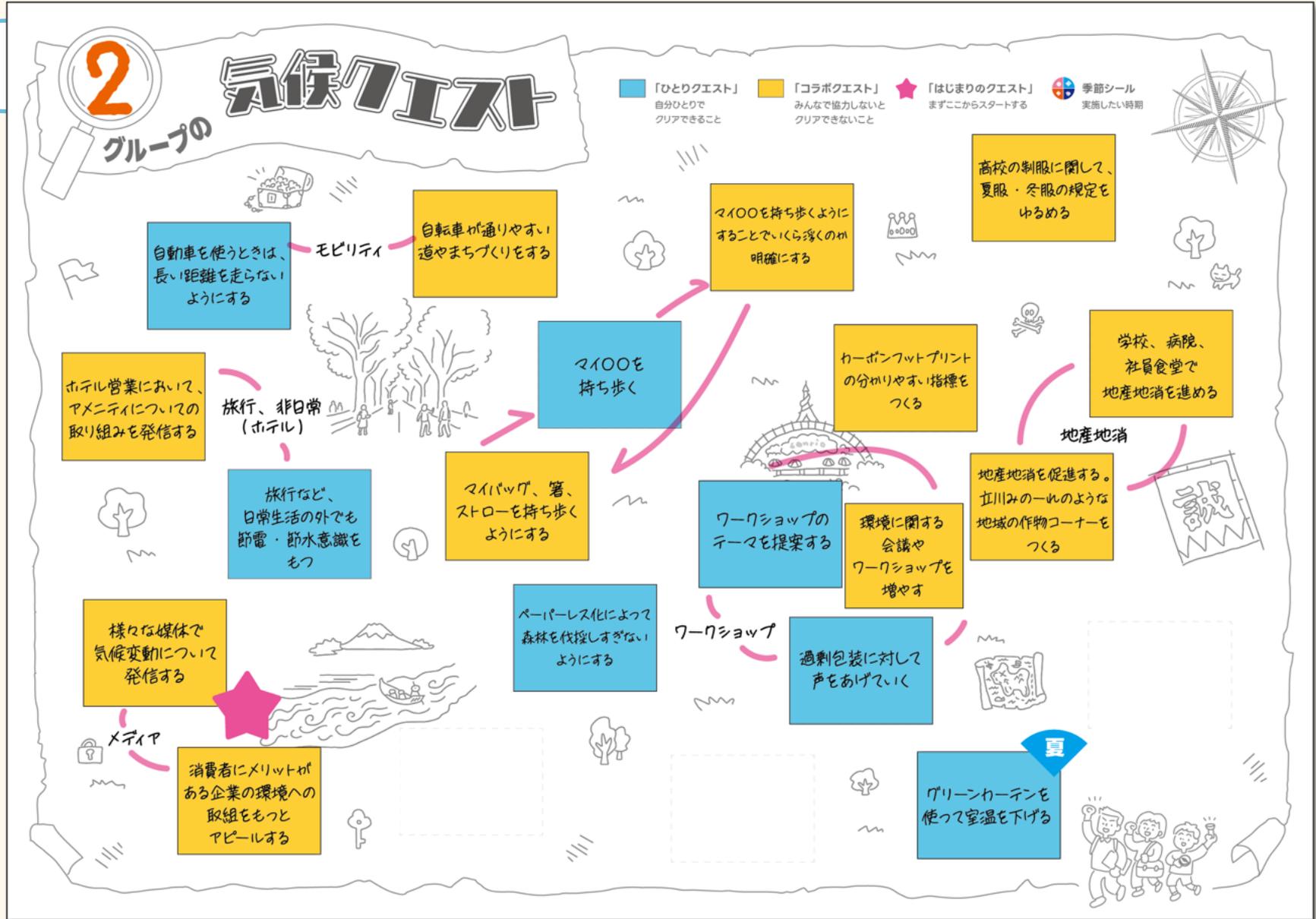


## 2 グループ



### 実現したいミライ

- ❑ 気候変動や環境問題を学ぶ機会が増えている社会
- ❑ 意識しなくても気候変動対策を加速させる制度が整っている社会
- ❑ 公共交通手段で移動しやすい社会



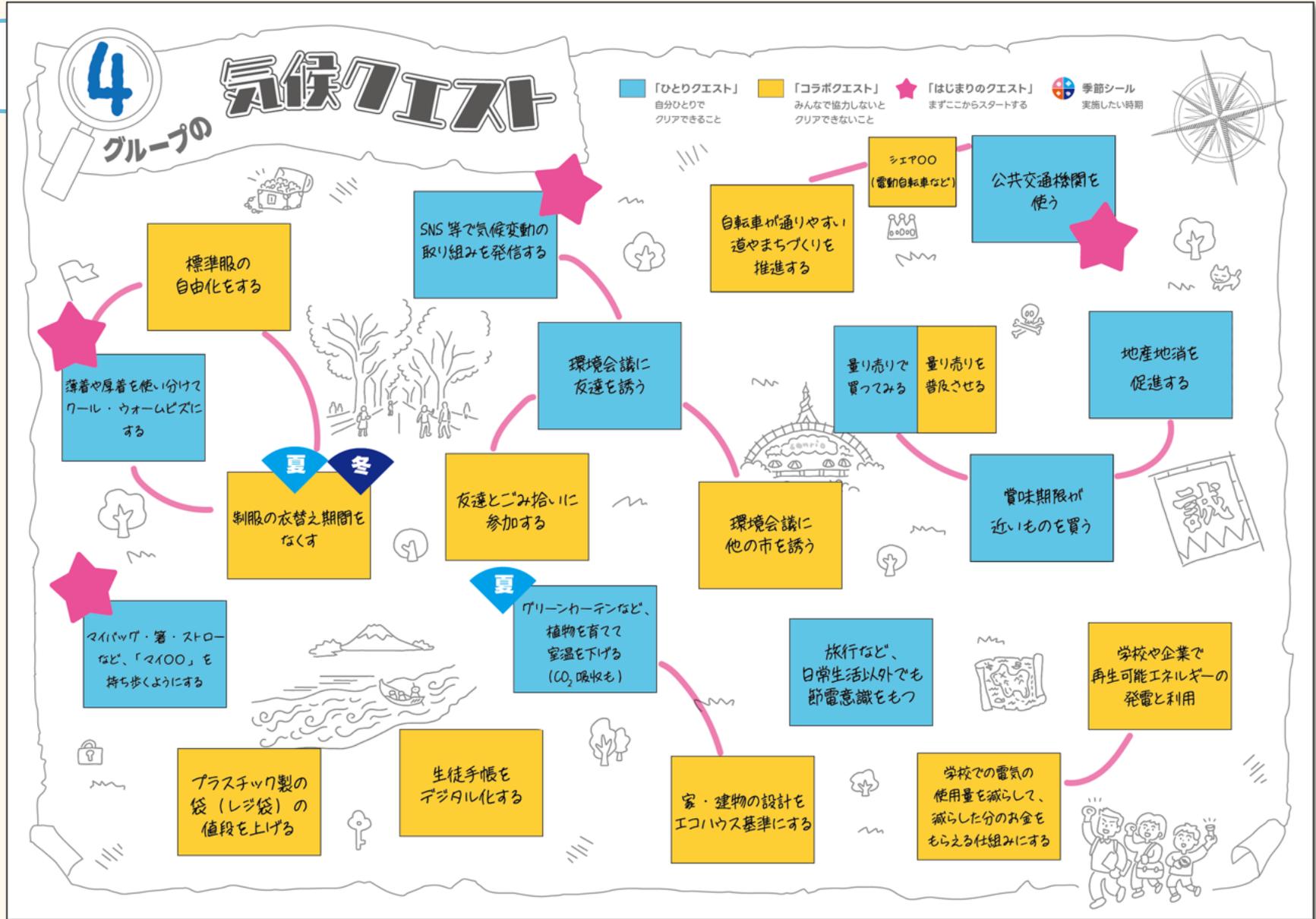


# 4 グループ

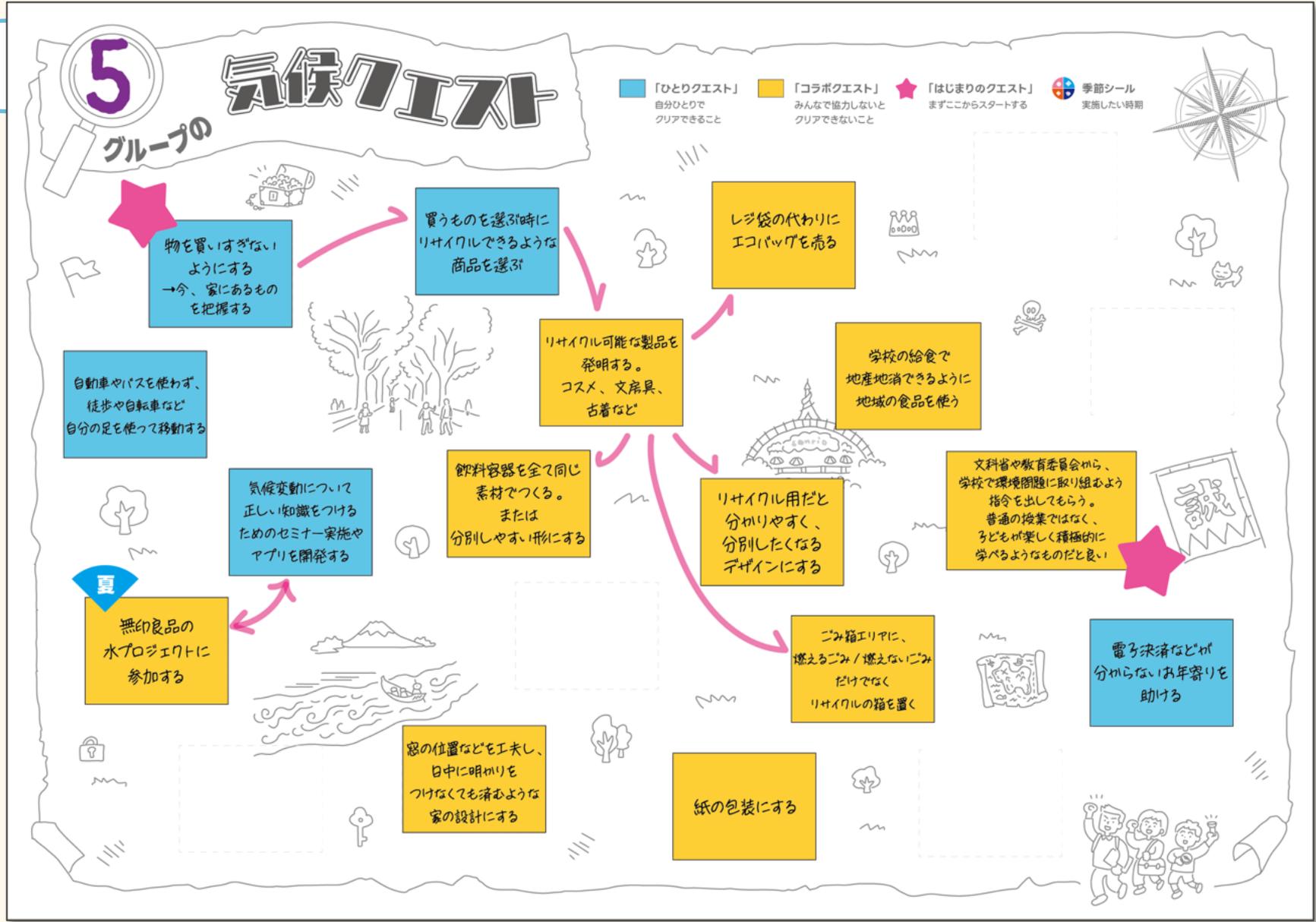


## 実現したいミライ

- 気候YOUTH会議のような若者の気候変動会議が全国に広がっている社会
- ごみ問題の解決方法がたくさんある社会
- 再生エネルギーが拡く活用され、適正な地球温度が保たれている社会
- 公共交通手段で移動しやすい社会



# 5 グループ



### 実現したいミライ

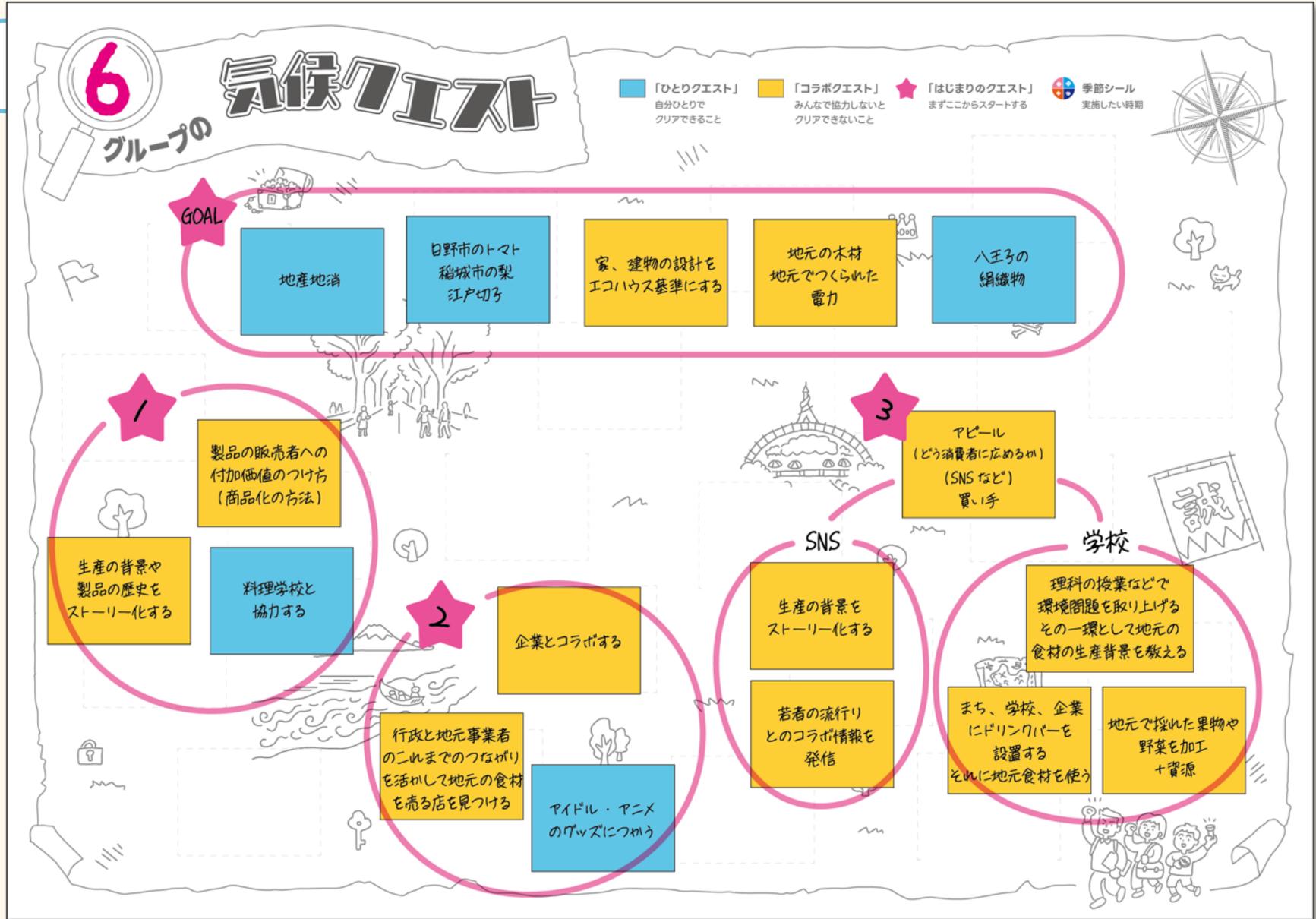
- 気候変動や環境問題を学ぶ機会が増えている社会
- ごみ問題の解決方法がたくさんある社会
- 公共交通手段で移動しやすい社会

# 6 グループ



## 実現したいミライ

- 若者が委員会を立ち上げ、話し合った内容が自治体や国の政策に反映される社会
- 継続力をつけて5年後に向けてクエストを実現している社会
- 意識しなくても気候変動対策を加速させる制度が整っている社会
- 日本の文化や自然環境を活かした気候対策がされている社会



# 参加者の声

若い人の力でも、  
同じ思いを持つ人が集まれば、  
大きなことも変えられる可能性がある  
あるということを感じられた

みんな、積極的に気候変動に  
ついて考えようとしていて、  
想像よりも意欲の高さを感じた

活発な議論ができて  
楽しかった

当事者でしか  
わからないことが  
発見できた

今回学んだことは、  
いきなり大きな目標を立てて  
実行するのではなく、  
身近な課題から周りを  
巻き込んでいくことの大切さ



自分自身が行動をして、  
周りの意識などを変えていく  
必要があると学びました

他の市の方々と話すことで、  
より多くの意見が出て、  
より視野が広がった

自分にはなかった視点からの  
意見がたくさんあって、とても  
楽しく有意義な時間だった

人それぞれ  
アイデアが違い、  
とても面白いと感じた

それぞれの立場からの  
視点がとても興味深い  
ものがありました

# 氣候YOUTH會議

BY 日野市・多摩市・府中市

日野市 環境共生部 環境政策課

TEL : 042-514-8294

多摩市 環境部 環境政策課

TEL : 042-338-6831

府中市 生活環境部 環境政策課

TEL : 042-335-4196